

仕事を知る!

適職を知る!

職業情報提供サイト

jobtag

job tagは、500を超える職業のそれぞれについて、
仕事内容、その仕事で行うタスク、
必要なスキルや就業経路などの情報を「見える化」して、
学生・生徒の皆様の職業理解、仕事を探している方の就職活動や、
企業の皆様の採用活動などを支援するサイトです。

活用ガイド

企業の方向け
機能

人材採用要件整理

タスク整理

人材活用シミュレーション

求人ガイド





人材の採用から育成までをサポート！

「求めるような人材を採用できない」「社内の業務を整理したい」「採用した人材の育成をしたい」といったお悩みについて、job tagの職業情報を活用した、企業の採用活動や人事育成を支援するための機能があります。

人材採用要件整理

人材の募集に当たって、求める人材が担うタスクや必要なスキルなどを明確に提示することで応募段階でのミスマッチを防止することが期待できます。人材採用要件整理機能では、job tagに掲載している職業情報のうち、募集する職業の情報をベースに編集・追記等を行い、求める人物像に近づくようアレンジをして、職務要件を整理することができます。求人情報の作成等にご活用ください。

人材採用要件整理

約500の職業情報を基に、求める人材の職務要件（仕事内容、必要なスキルや知識等）を明確化します。タスクの整理だけをしたい場合は[こちら](#)

STEP.2 職務要件を設定

求める人材の職務要件を作成します。STEP.2では選択した職業をもとに職務要件を設定してください

選択中の職業

- A. ITコンサルタント
- B. 経営コンサルタント
- C. システムエンジニア (基盤システム)
- D. 広報コンサルタント

職業名

職務要件シートに表示する職業名を入力してください。

ITコンサルタント、経営コンサルタント、システムエンジニア (基盤システム)

仕事内容

職務要件シートに表示する仕事内容を入力してください。

企業に対して、経営戦略、人事戦略、業務改革などを提案し、その実現へ向けてITインフラ（情報システムのインフラ：基盤システム）を設計、開発する。顧客のIT戦略に関して、コンサルティングを行い、提案、助言する。広告会社等に所属し、企業や団体などの広報活動について、目的や課題を分析し

関連資格

職務要件シートに表示する必要な資格を追加してください。

- 職業B. 公認会計士 税理士 中小企業診断士
- 職業C. 応用情報技術者 基本情報技術者
- 職業D. PRプランナー

タスク（職業に含まれるこまかな仕事）

実施率	タスク内容
66.7%	顧客、市場、業界に関する情報を収集、整理する。
29.4%	関連する法規制を把握する。
51.0%	顧客の経営計画、ビジョン、ミッション、課題等を整理する。
43.1%	顧客と意見交換したり、経営トップの考え方を把握する。
41.2%	顧客のIT投資の戦略を検討する。
47.1%	検討したIT戦略をプレゼンする。
47.1%	顧客のビジネス上及びIT上の課題を分析する。
51.0%	情報システム構築による解決策を検討する。
33.3%	開発するシステム全体の構造や開発方針を検討する。
31.4%	開発するシステムの概要等をプレゼンし、顧客と検討する。
27.5%	実際の開発方法を検討する。
25.5%	開発するシステムが満たすべき基準を明らかにする。
31.4%	開発の技術的なリスクについて事前に影響等を検討する。
52.5%	経営上の問題について経営者や各層の社員から情報を収集し、整理する。
49.2%	取引先を含めた関係者と話し合いの場を持ち、現場視察を行って実態を把握する。
54.1%	収集した情報を分析し、問題点を明らかにした報告書を作成する。
44.3%	調査や分析に基づき、経営戦略、人事戦略、業務改革等の案を作成する。
32.8%	経営戦略、人事戦略、業務改革の案を経営者等にプレゼンテーションする。

タスク整理

社内の業務を整理したい場合は、タスク整理機能が役立ちます。従業員に各自が行っているタスクと割合を作成してもらい、業務の偏りや重複、時間を多く取っているもの、切り出して外部委託やシステム化できるものなどを検討することができます。

作成した「職務要件シート」はマイリストに保存したりExcelファイル形式でダウンロードもできるよ



人材活用シミュレーション

現在の従業員のスキルアップの検討に活用いただける機能です。現状の人材と、将来有るべき人材の姿がどの程度適合しているのかがグラフを作成し分析することができます。両者を客観的に比較することができるので、求める人材像に近づけていくための従業員たちへの教育や訓練、人材配置の検討などを支援します。

人材活用シミュレーション

現状の人材と将来あるべき人材の姿を客観的に比較でき、人材の配置、教育訓練などの検討ができます。

STEP.1 現在の人材に近い職業選択

STEP.2 人材プロフィール値の任意設定

現状の人材が従事している職業と将来あるべき人材の姿がどの程度合っているか「しごと能力」プロフィールの数値を任意で設定してください。※そのままの数値でも次に進むことができます。

選択中の職業

A. ITコンサルタント B. システムエンジニア (業務システム) C. 経営コンサルタント

STEP.3 将来あるべき人材に近い職業選択

現状の人材が従事している職業と将来あるべき人材の姿がどの程度合っているか「しごと能力」プロフィールから分析します。STEP.3では将来あるべき人材に近い職業を選択してください。

職業検索 保存した職業から選択 人材の「しごと能力」プロフィールを使う

選択中の職業

ITコンサルタント

STEP1で現在の人材に近い仕事を選択し、STEP2に進むと選んだ仕事でどのようなスキルがどの程度必要のかが表示されます。**各能力のバーは人材の「しごと能力」に合わせて数値を変更できます。**STEP3でその人材に将来的に任せたい仕事を設定します。

STEP.4 将来あるべき人材のプロフィール値の任意設定

現状の人材が従事している職業と将来あるべき人材の姿がどの程度合っているか「しごと能力」プロフィールから分析します。STEP.4ではSTEP.3で選択した職業の「しごと能力」プロフィールの数値を任意で設定してください。※そのままの数値でも次に進むことができます。

選択中の職業

ITコンサルタント

分析結果詳細

スキル | 知識 | アビリティ | 仕事の性質 | 各数値の詳細解説ページはこちら

どのようなスキルがどの程度必要かを職業間で比較可能な形で表しています。詳細や自分自身のスキルと比較することができます。

スキル	現状の人材の「しごと能力」プロフィール	将来あるべき人材の「しごと能力」プロフィール
読解力	4.3	4.6
聴取力	5.2	5.8
文章力	5.1	5.2
読字力	4.7	4.7
外国語も読む	3.7	3.1
外国語も書く	2.5	2.6
外国語で書く	3.5	2.5
外国語で話す	2.9	3.0
数字が得意	2.9	3.7

STEP4では任せたい仕事に必要なスキルが表示され、人材の将来あるべき「しごと能力」に合わせて、各能力のバーを動かして数値を設定します。STEP5で、人材の現在のスキルと将来期待したいスキルの数値が比較できるように表示され、育成するべきスキルがわかります。

求人ガイド

採用計画の策定から応募者の選考まで、採用活動のプロセスを解説し、各ステップでjob tagの活用方法を紹介しているガイドです。

